

平成 2 1 年度 実施事業	<b>事務事業名</b> 市民憲章制定 4 0 周年記念事業補助金
-------------------	-----------------------------------

区分	番号	名 称
章	6	担いあうまちづくり
節	1	協働のまちづくりの推進
施策	2	まちづくり活動の推進
小分類	1	多彩なまちづくり活動の支援
主要な施策	2	コミュニティ活動の支援
事務事業番号	009	事務事業コード 61212009 事業開始年度 平成 2 1 年度 事業終了年度 平成 2 1 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	市民憲章制定 4 0 周年記念事業補助金
------	------	------------	----------------------

部 名	総務部	グループ名	政策推進室企画 G
-----	-----	-------	-----------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

対象	<p>(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください)</p> <p>登別市民憲章推進協議会(市民を対象とした市民憲章の普及・啓発)</p>
手 段 (事業の内容・活動)	<p>(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください)</p> <p>市民憲章推進協議会が設立 4 0 周年を迎えたことに伴い、実行委員会を組織し、4 0 年の歩みの集大成として記念誌の作成を行うことから、その活動の支援として助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4 0 周年記念実行委員会は、委員 9 名、事務局 3 名で組織し、委員会を 1 6 回開催。</li> <li>・ 記念誌の編集にあたっては、できるだけわかりやすく見やすい記念誌とする方針のもと「あゆみ」、「座談会」、「役員名簿」、「転換点」の 4 部で構成。</li> <li>・ 発行部数 5 0 0 冊(各町内会、市内各学校、市内各企業・病院等に配布)</li> </ul>
目 指 す 姿 (成果)	<p>(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください)</p> <p>市民憲章制定 4 0 周年の集大成として、登別市民憲章推進協議会の歩みを記念誌として残すとともに周知することで市民憲章の精神が市民生活の中により一層浸透し、よりよいまちづくりに向けた各種活動の実践につながる。</p>
根 拠 法 令 等	<p>(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください)</p> <p>登別市民憲章推進協議会規約</p>

指標の推移

区 分		単 位	区 分	21年度 実 績	22年度 目 標	23年度 目 標	24年度 目 標	25年度 目 標
成果 指標	4 0 周年記念誌発行部数	冊	目標値	500				
			実績値	500				
				目標値				
				実績値				

## 事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	100					0
合 計				100	0	0	0	0	0
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	50	0			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		50	0			

## 担当グループによる事務事業評価の内容

### 1. 事務事業の妥当性について

今後も市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？	→	妥当である	→	妥当である理 由、妥当ではな い理由は何です か？	市民憲章は昭和43年に制定され、平成21年 に40周年を迎えた。その集大成として記念誌 を発行し、周知・普及するにあたり市が補助し たものであり、本助成は妥当と考える。 (平成21年度単年度の補助事業)
		妥当ではない			

### 2. 事務事業の成果について

成果はあがって いますか？	→	成果があがっている	→	成果があがって いる理由、あが らない理由はな んですか？	記念誌の発行を行ったことにより、市民憲章の 普及・啓発に寄与することができたため。
		どちらかといえばあ がっている			
		成果があがらない			

### 3. 事務事業の成果向上について

成果を向上させ ることはできま すか？	→	大きく向上させるこ とができる	→	どのようにして 向上させます か？ 向上させるこ とができない理 由は何ですか？	記念誌を各種団体に配布したことにより、市民 憲章の浸透が図られる。
		少し向上させるこ とができる			
		向上させることはで きない			

### 4. 事務事業の経済性・効率性について

成果を落とさず にコスト(予算 や人工、所要時 間)を削減する ことはできます か？	→	削減できる	→	どのような方法 でコストを削減 しますか？ 削減できない理 由はなんです か？	平成21年度単年度の補助事業であるため。 (制定40周年記念事業であるため、平成21 年度で終了)
		削減できない			

## 担当グループによる評価

終了	左記の評価 を選択した 具体的な理 由(根拠)	平成21年に制定40周年を迎えたことに伴い、実施した補助事業であるため、平成21年度をもって終了。
----	----------------------------------	---

## 総合的な評価(当該事務事業の方向性)

終了	備考
----	----

### 評価の種類

- 拡大(事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業)
- 維持(現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業)
- 改善(現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業)
- 休止(暫定的に休止する事務事業)
- 終了(当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業)
- 廃止(当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業)